

令和7年度 事業報告（概要）

（単位：円）

事業実施内容		予算額	決算額
（１）観光情報発信		86,034,000	86,621,586
①国内オウンドメディア	公式サイト・観光情報誌・ＳＮＳによる情報発信	32,821,000	34,588,459
②国内外部メディア	各種媒体での情報発信、メディアへの情報提供	46,303,000	46,420,611
③海外プロモーション	海外現地セールス、海外メディアへの情報提供	6,000,000	4,868,286
④フィルムコミッション	映画やテレビ番組等のロケ支援、ロケ地への誘客	910,000	744,230
（２）展示会・講座・イベント		20,984,000	21,153,307
①ツーリズムEXPO	県内団体と連携した総合観光展示会への共同出展	13,750,000	13,555,295
②首都圏向けセミナー等	首都圏メディア等と連携した講座の実施	5,300,000	5,467,341
③各種イベントへの出展	各地で開催されるイベント出展による観光ＰＲ	1,934,000	2,130,671
（３）旅行商品造成支援		9,203,000	8,774,968
①下見支援およびバス等ツアー助成	旅行商品造成の下見助成、団体旅行助成等	4,400,000	4,373,624
②旅行会社向け商談会及びファムツアー	旅行会社との商談会、ファムツアーの実施	4,024,000	3,823,007
③主要都市プロモーション	各都市圏旅行会社への観光素材提案	500,000	479,737
④体験メニューの造成および利用促進	体験商品の情報発信、地域版ＯＴＡの利用促進	279,000	98,600
（４）団体誘致活動		12,056,000	10,142,526
①MICE誘致	開催経費等の助成、商談会での誘致活動	7,800,000	7,330,667
②教育旅行誘致	学校等への提案誘致活動、下見経費支援	1,624,000	1,594,716
③年金旅行誘致	下見またはツアーへの経費助成	330,000	251,221
④スポーツ合宿誘致	公式サイトでの施設情報等発信	202,000	51,300
⑤クルーズ客船誘致	船社の視察支援、国内外セールス	2,100,000	914,622
（５）観光人材育成		1,000,000	1,000,000
①語り部スキルアップ研修等	研修会開催、ウォークイベント情報の発信	1,000,000	1,000,000
（６）本部、観光センター運営		27,515,000	27,309,589

* 各事業の（事業費）は、人件費・事務費・減価償却費を除く

令和 7 年度 事業報告（明細）

* 各事業の事業費は、人件費・減価償却費を除く

（１）観光情報発信

（86,621,586 円）

①国内オウンドメディア

公式観光サイトの運営及びコンテンツの充実、観光情報誌の発行や SNS の活用を行い、各媒体の特性を活かした観光素材および旬の観光情報を発信した。

■和歌山県公式観光サイト

サイトのコンテンツを充実するとともに、市町村等とのデータ連携による活用を促進

< ページビュー > 7, 0 0 1, 2 4 2 P V

●コンテンツ充実

県公式観光サイトの特集ページに様々なテーマのページを作成し、内容の充実を図った。

・ 深 掘 り ペ ー ジ：熊野御幸の足跡を辿る旅（令和 7 年 6 月 2 3 日公開）

花粉症も邪気も吹き飛ばす“秘境”北山村へ（令和 7 年 7 月 2 0 日公開）

和食の魂「醤油」のルーツを辿る旅（令和 7 年 1 1 月 7 日公開）

梅がつなぐ里山の恵み（令和 8 年 1 月 1 4 日公開）

万葉の風景が息づく海辺 和歌の浦（令和 8 年 3 月 2 3 日公開）

・ 紀州浪漫連動ページ：和歌山の文字・彩発見（令和 7 年 8 月 1 3 日公開）

和歌山に刻まれた豊臣兄弟の奇跡（令和 8 年 2 月 1 3 日公開）

・ 甲斐みのり氏寄稿ページ：第 1 話 和歌山市の喫茶店（令和 7 年 9 月 1 日公開）

第 2 話 高野山と山麓（令和 7 年 1 0 月 9 日公開）

第 3 話 有田・日高 おいしい旅（令和 7 年 1 1 月 2 8 日公開）

第 4 話 那賀・海草 個性的なお店（令和 8 年 2 月 4 日公開）

・ ロカルわかやまタイアップ記事：地酒、みかんジュース、和歌山ラーメン特集など 計 2 4 本

・ イベントまとめ記事：2 0 2 5 年 4 月～2 0 2 6 年 3 月のイベントまとめ（各月 1 回）

季節のおすすめイベントまとめ（花火大会、初詣等）

上記はじめ、特集記事 1 0 0 本、モデルコース 1 5 本、祭・イベント情報 2 9 5 点、
スポット情報 2 7 点を新規作成した。

〈和歌山を売り出す・和歌山へ招く〉

■紀州浪漫制作と配布

< 発 行 > 秋冬号：令和 7 年 8 月 2 0 日

春夏号：令和 8 年 2 月 2 0 日

< 部 数 > 秋冬号 6 万部 春夏号 5. 5 万部 計 1 1. 5 万部

< 内 容 > 旬の観光情報とマーケットニーズに即応する誌面を制作

秋冬号特集：和歌山の文学・彩発見

春夏号特集：豊臣兄弟の物語を辿る

<配 布> 全国のメディア、旅雑誌への同梱、関西圏及び東海圏の SA など

〈和歌山へ招く〉

■SNSを活用した情報発信

●SNS配信のためのコンテンツ制作・発信

<内 容> YouTube「わかやま観光」、Instagram「和歌山観光」に動画を公開し、SNS 広告により拡散。

- ・職人が伝える！孫の代まで使える一生モノの「しゅろほうき」の魅力
- ・生産者が解説！一年を通して果物を楽しむフルーツ王国！紀の川市
- ・丹生都比売神社の神職解説！空海はなぜ高野山の地を選んだのか？
- ・カフェオーナーが解説！ぶどう山椒の魅力と楽しみ方
- ・住職解説！映画「国宝」二人道成寺ゆかりの寺院『道成寺』
- ・スタッフによる完全ガイド！五感で楽しむパークの魅力「アドベンチャーワールド」
- ・スタッフによる完全ガイド！世界でここだけ!？の博物館の楽しみ方「くじらの博物館」

●公式SNSの登録者数等（8年3月31日現在）

- ・Instagram「和歌山 観光」 フォロワー36,992名
- ・X「和歌山県観光連盟 わかばん」 フォロワー10,263名
- ・YouTube「わかやま観光」 登録者4,942名
- ・Facebook「和歌山県観光連盟」 フォロワー5,335名
- ・Facebook「WAKAYAMA800」 フォロワー7,821名
- ・LINE「わかやま語り部ウォーク情報」 登録者2,832名

〈和歌山へ招く〉

②国内外部メディア

国内各種メディアとのタイアップ、取材協力や、首都圏メディア関係者を対象としたファンミーティング・記者取材会等を実施し、各ターゲット層へ観光情報や観光素材を情報発信した。

■各種メディアへの主な掲載実績等

●WEB「CREA WEB」（文藝春秋）

<発行日> 令和7年4月28日

<内 容> CREA Traveller「世界の街角から」の連載初となる日本のデスティネーションとして「聖地・高野山で過ごす“豊かなる休日”」をテーマに、上質な高野山の旅を紀行文とビジュアルでスペクタクルに紹介した。

●WEB「食楽 web」（徳間書店）

<発行日> 令和7年5月24日、5月25日、6月14日

<内 容> 大阪・関西万博をフックとした誘客を狙い「聖地リゾート 和歌山県のおいしい

ものを探せ！」と題し、世界遺産熊野三山をはじめ、豊かな温泉、新旧の郷土料理の魅力と携わる人々の暮らしを伝える特集記事を6本配信。

●「WAKAYAMA800」サイクリングによる観光

・雑誌「自転車旅日和」(辰巳出版(株))

<時 期> 令和7年5月29日発売

<内 容> サイクルトレインを利用して、和歌山県の海岸線の絶景を楽しむサイクリング旅として紹介

・Facebook (WAKAYAMA800) でのイベント情報発信 (随時)

<実 績> フォロワー数 7,821人

●新聞・WEB「スポーツニッポン」「スポニチプラスα」(スポーツニッポン新聞社)

<発行日> 令和7年6月11日

<内 容> 大阪・関西万博を契機とした和歌山への誘客促進として、万博会場の関西パビリオン内の和歌山ゾーンや、万博からアクセスしやすい和歌山城、友が島、加太エリアを紹介。

●タブロイド紙・WEB「シティリビング」(サンケイリビング新聞社)

<発行日> 令和7年6月25日

<内 容> 働く女性をターゲットに、大阪・関西万博の和歌山百景を取材。和歌山市、友が島や加太など女性が楽しめる地域の魅力を紹介。

●雑誌「KELLY」9月号((株)ゲイン)

ムック本「名古屋本」(京阪神エルマガジン社)

<発行日> 令和7年7月23日(KELLY)

令和7年8月 5日(名古屋本)

<内 容> 大阪関西万博会期中に和歌山県へ訪れたくなる旅の提案を「KELLY」9月号及びエルマガムック「名古屋本」の2媒体にブックインブックの形態で掲載。また、掲載した同内容を抜き刷りしたパンフレットを名古屋市内及び大阪市内の主要駅周辺街頭で配布した。

●鉄道事業者とタイアップしたプロモーション(阪急阪神ホールディングス(株))

<時 期> 令和7年9月1日～10月31日

<内 容> 阪急阪神交通媒体(中吊、梅田メガビジョン)、阪急沿線情報誌「TOKK」、WEB、SNS、ラジオ(梅田FM)媒体にて、「熊野エリアの見どころおよび熊野御幸ゆかりの御朱印巡り企画」について訴求

●雑誌・WEB「男の隠れ家」11月号、「男の隠れ家 DEGITAL」(三栄)

<発行日> 令和7年9月27日

<内 容> 「愛犬とともに楽しむ和歌山旅」として、ドッグホテルやドッグラン、カフェやアクティビティなど、白浜町、すさみ町、串本町、古座川町のスポットをブックインブック12頁で特集し、デジタル転載も実施。

●WEB・SNS (Instagram、Facebook)「ランドネ」((株)ADDIX)

<公 開> 令和7年10月6日

<内 容> 「旅育」をテーマに南紀熊野ジオパークを紹介した。WEBページ作成と同時に動画も作成しYouTubeで公開。さらに県公式観光サイトでも同様のページを作成し多角的な情報発信を実施。

●インフルエンサーの活用を含むSNSでの発信

<内容等> インフルエンサーによるInstagramのオーガニック投稿を行い、公告配信も実施し、広く和歌山旅情報を発信。さらに、公式観光サイトにインフルエンサーが体験した旅のモデルルートページを5本作成

・テーマ：九州地方発／おーちか map（フォロワー数19.1万人）

紹介エリア：和歌山市近郊（令和7年12月24日、25日投稿）

・テーマ：中国地方発／らんちさん（フォロワー19.6万人）

紹介エリア：日高・有田（令和7年12月18日、19日投稿）

・テーマ：おひとりさま／なお（フォロワー9.9万人）

紹介エリア：高野山と山麓（令和7年12月12日、15日投稿）

・テーマ：熊野御幸の御朱印めぐり／旅なら（フォロワー10.0万人）

紹介エリア：熊野三山エリア（令和7年12月12日、23日投稿）

・テーマ：ペット旅／りょうまい夫婦（フォロワー21.7万人）

紹介エリア：白浜・串本エリア（令和7年12月20日、21日投稿）

●WEB「大人のおしゃれ手帖 web」（宝島社）

<発行日> 令和7年10月25日、11月1日

<内 容> 人気モデル・青木沙織里さんをアテンダーに、東京から1時間の天国！白浜町へ。秋冬こそ大人のオンシーズン！絶景、温泉、グルメを満喫。南方熊楠記念館やおしゃれカフェなど地域の魅力を体験ルポで紹介。

●雑誌「Hanako」2026年2月号（マガジンハウス）

<発行日> 令和7年12月26日

<内 容> 特集「良運を掴む 新・開運術。」にて、橋本・伊都広域観光協議会と連携し「高野山 今なお続く祈りの地」をテーマに高野山及び山麓のまちの寺社や鉄道、グルメの楽しみ方などHanako目線で取材紹介した。

●WEB「TABIZINE」（オンエア）

<発行日> 令和8年3月1日、3月8日、3月15日

<内 容> 「次の旅は和歌山に行ってみたい」と女子旅の意欲を高める「一生に一度は行くべき世界遺産」「絶景に癒され街にときめく」「海辺の果てを目指す」をキャッチとした白浜・田辺・新宮・那智勝浦・串本の魅力を集めた特集。

●観光PR動画再編集及び作成業務（㈱交通新聞社）

<内 容> 観光PR動画を2本作成。①令和6年度「動画制作およびSNS配信等業務」で作成した動画を再編集した60秒程度の動画。②2026年NHK大河ドラマ「豊臣兄弟！」にゆかりのある和歌山県を周知する60秒程度の縦動画。

●栄駅でのデジタルサイネージ広告出稿（株弘報社）

<内 容> 栄駅のデジタルサイネージを活用して広告動画を放映した。

<放映動画> わかやま観光30sec.〜聖地リゾート！和歌山〜縦型再編集版

その他媒体掲載実績、新聞25件、WEB・SNS51件、

雑誌・フリーペーパー21件、ラジオ12件、TV1件、インフルエンサー3件

〈和歌山へ招く〉

■メディア関係者を対象に地域解決型のファンミーティングを開催

●『和歌山ファンミーティング2025』の実施

メディア参加型プロモーションとして、観光誘致、地域経済支援、文化振興に繋がる話題性のあるテーマを生かした取組みを実施しメディア囲い込みと露出拡大を図った。

<時 期> 令和7年10月6日

<場 所> ASTERISCO（アステリスコ）

<対 象> 首都圏メディア、関係者 約80名

<内 容> 『和歌山をアップデートする！一温泉と食一』

[温泉パート] 有識者によるスピーチ&クロストーク

<講 師> 医師・医学博士、慶応義塾大学大学院特任教授 稲葉俊郎氏

温泉ライター 高橋一喜氏

じゃらんリサーチセンター主席研究員 森戸香奈子氏

わかやま12湯推進協議会女将出演

[食パート] 知事×ゲスト×シェフによるトークセッション及び交流

<講 師> 体操元日本代表 田中理恵氏

ブリアンツァグループ総料理長 奥野義幸氏

[交 流]

・港湾空港振興課連携「朝どれカツオ」空輸実証実験

・食品流通課連携 県産食材特別料理やGI梅酒等の提供

・フォトセッション

・メディア取材交流等

〈和歌山へ招く〉

■首都圏記者を対象とした取材会の実施

●一和歌山百景から異世界ファンタジーへ

「旧日本陸軍の要塞跡友ヶ島と和歌山城 大阪関西万博に行ってみた」

<時 期> 令和7年5月21日～22日

<場 所> 大阪・関西万博及び和歌山市内

<対 象> 首都圏レジャー記者4社4名（スポーツ新聞、女性向けフリーペーパー）

<内 容> 大阪・関西万博を絡めた和歌山旅の強化のため、訴求力の高いメディアの現地取材を実施、露出を図った。

〈和歌山へ招く〉

③海外プロモーション

海外現地セールスや見本市への出展及びこれまでのコネクションを活用することで、欧米豪を中心とした海外メディアを招聘し取材支援などを行い、送客促進を実施した。

■旅行会社・メディア等の視察・取材支援

●日本大手英字新聞・英語サイト「The Japan Times」

<時 期> 令和7年5月22日～24日

<場 所> 九度山町、高野町、北山村

<内 容> 在日ニュージーランド人ライターによる紙面・記事掲載のための取材を支援

●英語圏・ドイツ語圏で出版予定の書籍「Another Japan（仮）」

<時 期> 令和7年8月25日～27日

<場 所> 田辺市、北山村

<内 容> 在日イギリス人ライターと在日オーストラリア人フォトグラファーによる書籍出版のための取材を支援

●JALフランス支店主催フランス旅行会社向けファム

<時 期> 令和8年2月18日～21日

<場 所> 和歌山市、海南市、有田市、湯浅町、みなべ町、白浜町、田辺市、那智勝浦町

<内 容> フランス旅行会社による送客のための下見を支援

ほか、4件

■国内外セールス

●フランス（見本市出展）

<時 期> 令和7年9月23日～25日

<内 容> 「IFTM Top Resa」に出展し、県の観光情報を発信

●イギリス（見本市出展）

<時 期> 令和7年11月4日～6日

<内 容> 「World Travel Market」に出展し、県の観光情報を発信

●ドイツ（見本市出展）

<時 期> 令和8年3月3日～5日

<内 容> 「ITB Berlin」に出展し、県の観光情報を発信

ほか、4件

〈和歌山へ招く〉

④フィルムコミッション

ジャパン・フィルムコミッションや長年培った本県独自のネットワークを活用し、首都圏等の業界関係者に強く働きかけるとともに、ロケハンやロケの受入をきめ細やかに行うなどで、映画やテレビ番組等を誘致し、映像を通じた魅力発信や認知度向上を図った。

■主な実績

●映画 「国境」

<撮影場所> ホテル川久（白浜町）

<時 期> 令和8年3月4日～5日

<公 開 日> 令和9年度（予定）

<内 容> 小説「疫病神シリーズ」の傑作『国境』が、井筒和幸監督により実写映画化。詐欺師を追って北朝鮮に密入国するヤクザと建設コンサルタントの逃走劇を描く痛快ノワールアクション。北朝鮮のホテルの設定としてホテル川久で撮影。

●TV BS日テレ「旅人検視官 道場修作 南紀勝浦温泉殺人事件」

<撮影場所> 那智の滝・大門坂・熊野三所神社（那智勝浦町）・橋杭岩（串本町）・つば湯（田辺市）等

<時 期> 令和7年6月20日～29日

<放 送 日> 令和7年8月23日

<内 容> 内藤剛志さん主演。元警視庁検視官道場修作が訪れた俳句ゆかりの地で殺人事件に巻き込まれる人気シリーズ第5作。事件の舞台として、那智の滝や大門坂・熊野三山・橋杭岩等熊野エリア広域で撮影。

●CM等 YOASOBI 幾田りらさんソロプロジェクトアルバムジャケット

<撮影場所> 南海フェリーターミナル・和歌山市内各所（和歌山市）

<時 期> 令和7年9月26日

<公 開 日> 令和8年1月14日～【発売】

<内 容> 幾田りらさんソロプロジェクト。2nd アルバム 『Laugh』の期間内に予約された方用の「オリジナルフィルムしおり ランダム（写真集）」を、南海フェリーターミナル等で撮影。

など、20件

■情報発信

●ロケ地フェア出展

●県公式観光サイトでの情報発信

●WEB「るるぶ&more」（(株)JTB パブリッシング）

<公 開> 令和8年3月12日

<内 容> 映画「国宝」ロケ地、ゆかりの地および周辺のおすすめスポット等を紹介し、国宝をきっかけに和歌山を楽しむ1泊2日のモデルプラン。

〈和歌山を売り出す、和歌山へ招く〉

（2）展示会・講座・イベント

（21,153,307 円）

①ツーリズム EXPO

中部地方で初めて開催された国内最大級の総合観光展示会に県内団体と共同出展し、中部・北陸地方の旅行会社などをメインターゲットとした商談会を実施し、本県の観光情報を発信した。

■ ツーリズム EXPO ジャパン 2025（愛知開催）への出展

- <時 期> 令和7年9月25日～28日
<場 所> Aichi Sky Expo（愛知県国際展示場）（愛知県常滑市）
<内 容> 25日～26日：ビジネスデー（商談会）
27日～28日：一般展示会（観光PR）
県内DMO等、14団体との共同出展

②首都圏向けセミナー等

メディアや企業等と連携し、首都圏の方を対象とした和歌山県への誘客促進プロモーション等の実施や、メディア、旅行会社、大学、カルチャーセンター、民間企業等との連携事業を展開した。

■メディアや企業と連携し、旅行動機を喚起させる講座を開催

●シティリビング連携セミナー

- 「恋する和歌山フェスーパンダと祈りと美味しいご褒美をー」の実施
・「パンダdeナイトIII」

- <時 期> 令和8年1月23日
<場 所> KANDA SQUARE HALL
<対 象> 一般395名、首都圏メディア関係者等26社29名
YouTube5, 425回視聴
<内 容> 飼育スタッフとゲストトークによるパンダ愛の共有や中国から届いた最新の浜家秘蔵映像をはじめ、フォトスポットやグッズ販売などSNSの拡散を仕掛けたほか、熊野白浜リゾート空港に全国から集まったパンダフォトモザイクアートを設置（令和8年3月26日～5月25日、熊野白浜リゾート空港1階到着ロビー）。ポジティブな機運を醸造し誘客促進を図った。
<講 師> アドベンチャーワールド飼育スタッフ 吉田倫子氏
モデル はな氏

・その他

北山村観光PR、特産じゃばらや旬の果実・食材を用いたコース料理の提供により食の魅力を発信する「和歌山美食の会」や講演、宝来作り、阿字観、護摩祈祷体験を通して高野山の世界文化や魅力を伝え誘客を促す「心が晴れる高野山の休日」等を開催。

●阪急交通社連携「阪急たびコト塾」

- <時 期> 令和7年9月30日
<場 所> KHD東京ビル（新橋）
<対 象> 対面・オンライン 一般約300名
<講 師> 日本ヤタガラス協会会長、国際熊野学会代表委員 山本殖生氏
<内 容> 新宮市共催「熊野比丘尼を絵解く 絵解き実演―地獄・極楽へようこそ」と題し、熊野比丘尼の観点から熊野三山、新宮市の魅力を紐解いた。

●東洋文庫×六義園連携講座

<時 期> 令和8年2月23日

<場 所> 東洋文庫、六義園

<対 象> 一般58名

<講 師> 青山学院大学文学部教授 山本啓介氏

観光ガイド和歌山 紀州語り部 松浦光次郎氏

<内 容> 「和歌と豊臣兄弟の視点から紐解く和歌山市」をテーマに、大河ドラマ豊臣兄弟と縁が深い和歌山市の魅力を、秀吉による和歌の浦の歌や有名歌人の名作を交えて解説。秀長築城の和歌山城等の観光地紹介、リニューアルした東洋文庫の紹介と見学、六義園ガイドツアーを実施。

■企業及び地域との連携による観光プロモーション

●「JAL×ガンダムレストランバス」メディア取材協力

<時 期> 令和7年5月7日

<場 所> 観音山フルーツパーラー銀座店

<内 容> 和歌山県とJALの包括連携協定に基づく、大阪・関西万博仕様のレストランバスの都内運行にかかるメディア取材、情報発信を実施。

●「仙田理芳十七回忌追善 第三回理春会能 能『道成寺』」観光ブース出展

<時 期> 令和8年3月5日

<場 所> 国立能楽堂

<対 象> 一般約300名

<内 容> 能楽師 林美佐氏が演じる能「道成寺」上演に合わせ、観光ブースを出展。道成寺を擁する日高川町エリアをPRするとともに高野山や熊野三山・熊野古道など、県全域の魅力も併せて紹介した。

ほか、計6件のプロモーションを実施。

■近畿6府県観光情報交換会の開催（年3回）

<時 期> 令和7年6月11日、10月1日、令和8年2月4日

<場 所> 都道府県会館

<対 象> メディア、旅行会社 約50名

<内 容> 観光素材の紹介をしたのち、個別の商談会を実施

〈和歌山へ招く〉

③各種イベントへの出展

「アウトドアフェス」「サイクルモードライド大阪」「TRAVEL LAND」等各地で開催される各イベントに出展し、本県の観光素材やモデルコースをPRした。

●アウトドアフェス2026・CYCLE MODE RIDE OSAKA2025（大阪開催）への出展

<時 期> 令和8年3月7日～8日

<場 所> 万博記念公園（吹田市）

<内 容> 和歌山県内のアウトドア情報やサイクリング情報を中心に、観光マップやパンフレット等の旅情報を提供

●第20回国内観光活性化フォーラム

<時 期> 令和8年2月11日

<場 所> なら100年会館（奈良県奈良市）

<内 容> 観光PR および旅行会社への情報提供

<主 催> （一社）全国旅行業協会

●ふるさと全国県人会まつり2025

<時 期> 令和7年9月6日～7日

<場 所> 久屋大通公園 エディオン久屋広場・エンゼル広場

<内 容> 県人会及び県内観光協会等との合同による県内観光PRと物産販売

●ふるさとフェア～全国センター合同物産観光展～

<時 期> 令和7年11月26日～29日

<場 所> 中日ビル5F 全国センター広場

<内 容> 在名事務所のある県市合同開催。観光協会を招き、県内観光PRと物産販売

●TRAVEL LAND 2025

<時 期> 令和8年3月14日～15日

<場 所> 久屋大通公園 エディオン久屋広場

<内 容> 県観光振興課と合同で県内観光PR

ほか、1件

〈和歌山へ招く〉

（３）旅行商品造成支援

（8,774,968 円）

①下見支援およびバス等ツアー助成

旅行会社に対して、旅行商品造成に係る経費（下見支援金）の助成を実施した。また、貸切バス、ジャンボタクシーを利用する団体旅行商品のうち、大阪・関西万博を組み入れたものや、県内有料施設を利用するものに対する助成制度を設け、本県への観光誘客の拡大を図った。

■旅行商品造成のための下見支援

●アルファトラベル(株)

<時 期> 令和7年4月24日～25日

<下見先> 橋本市・かつらぎ町・紀の川市・岩出市・和歌山市

●（株）阪急交通社

<時 期> 令和7年6月25日～26日

<下見先> 新宮市・那智勝浦町

●(株)Xプラス

<時 期> 令和7年11月10日～11日

<下見先> 白浜町・みなべ町
など13件

■団体旅行誘致支援事業補助金

- 受注型企画旅行 28件（28ツアー）
- 募集型企画旅行 15件（15ツアー）

JATA加盟旅行会社：22社 ANTA加盟旅行会社：23社

〈和歌山へ招く〉

②旅行会社向け商談会及びファムツアー

全国旅行業協会都道府県支部等、旅行会社で組織される団体と連携し、和歌山県の観光素材を情報発信した。また、首都圏においては、日本旅行業協会加盟の旅行会社を招いた商談会を開催し、連盟会員をはじめとした県内市町村及び観光関連事業者の営業機会を創出するとともに、旅行会社企画担当者を対象としたファムツアーを実施。首都圏発の旅行商品の造成と誘客に繋げた。

■ファムツアーの実施

- 首都圏旅行会社担当者ファムツアー

「熊野白浜リゾート空港から行く 聖地!!温泉!!ロケット!!ツアー南紀を満喫し魅力を深掘りする3日間」

<時 期> 令和7年9月3日～5日

<場 所> 白浜町、田辺市、新宮市、那智勝浦町、古座川町、串本町

<対 象> 首都圏旅行会社担当者17社23名

■旅行商品販売促進支援

- 旬の素材や特別企画の旅行商品造成活動・情報掲載依頼

- ・首都圏旅行エージェントへの売り込み

現地でしか味わえない食、体験など魅力ある商品となり得る素材を積極的に提案し、和歌山旅行商品の企画造成等をより一層促進

- ・首都圏旅行会社商談会の実施

<時 期> 令和7年10月24日

<場 所> 東京交通会館ダイヤモンドホール

<内 容> 県内自治体、観光関係団体、観光事業者（バス・宿泊施設）との商談
県内22団体と旅行会社26社、1回15分、11巡で実施。

- 旅行商品造成支援

- ・JR東日本びゅうツーリズム&セールス

『豊臣家ゆかりの和歌山城天守閣から桜を愛でる！世界遺産「高野山」と紀州絶景桜紀行』
他4件

- ・クラブツーリズム

『閉門後の青岸渡寺参拝と「碧き島の宿 熊野別邸 中の島」美食の競演』【羽田出発】
他16件

・ユーラシア旅行社

『友ヶ島クルーズと夢の島、ホテル川久の休日』他 10 件
など、8 社 55 商品

③主要都市プロモーション

各都市圏（首都圏を除く）主要旅行会社への観光素材提案を行い、商品造成を促進した。

■プロモーションの実施

●旅行会社訪問（令和 7 年 9 月～2 月）

【夏プロモーション（9 月）】

期間：令和 7 年 9 月

訪問先：福岡市

訪問数：2 社

【春プロモーション（12 月～2 月）】

期間：①令和 7 年 12 月②令和 8 年 1 月③令和 8 年 2 月

訪問先：①名古屋市②大阪市・京都市・神戸市③福岡市・広島市・岡山市

訪問先：①6 社②8 社③13 社

・旅行会社向け提案資料（観光素材集）作成

・「聖地リゾート！和歌山」旅行商品に対する協賛（特別記念品プレゼント）

5 件（133 人分）

●メディアキャラバン

【夏プロモーション（7 月～9 月）】

期間：①令和 7 年 7 月②令和 7 年 9 月

訪問先：①広島市②福岡市

訪問数：①4 社②2 社

内容：万博プラスワントリップ和歌山キャンペーン※J R と合同で実施

【春プロモーション（12 月～2 月）】

期間：①令和 7 年 12 月②令和 8 年 1 月

訪問先：①名古屋市②大阪市・京都市・神戸市

訪問先：①5 社②8 社

内容：湯めぐりキャンペーン、カイロスロケット

④体験メニューの造成および利用促進

県公式観光サイトのオンライン予約ページや、特集・モデルコースで県内体験商品の情報発信を行うとともに、Google ビジネスプロフィールの活用などにより観光客の利用促進を図った。また、体験だけでなく宿泊等多分野での利用を可能にすることで地域版 O T A の機能を構築し、利用促進を図った。

■体験メニューの掘り起こしと磨き上げ

未登録事業者に対して体験商品の掘り起こしを行い、県公式観光サイトの紹介ページやオンライン予約ページへの掲載を促進既登録事業者への新規商品登録の働きかけや既存商品の磨き上げを支援

■体験メニューの予約サイトの運用

県公式観光サイト内「ほんまもん体験（オンライン予約）」ページにおいて、オンライン予約・決済が可能な体験商品を紹介、県外実施の展示会等で旅行会社や一般来場者へのPRを実施

〈和歌山へ招く〉

(4) 団体誘致活動

(10,142,526 円)

①MICE 誘致

MICE 主催者への各種支援（開催・エキスカージョン助成、視察助成等）を行うとともに、MICE に関する商談会・ワークショップへの出展による誘致活動を実施した。

■開催支援

県内で開催されるMICE、エキスカージョンの開催経費を助成

●MICE 開催助成

9 件（和歌山市 7 件、紀の川市 1 件、白浜町 1 件）

参加者数 5, 258 人、県外参加者延べ宿泊者数 8, 593 人泊

●エキスカージョン開催助成

1 件 エキスカージョン参加者数 51 人

■誘致活動

●地方都市コンベンション協議会合同ワークショップへの参加

＜時 期＞ 令和 7 年 7 月 23 日

＜内 容＞ 学会事務局・PCO 等 30 名に対し、和歌山県の MICE 関連情報を PR

●IME 2026 への出展

＜時 期＞ 令和 8 年 2 月 12 日

＜内 容＞ 学会事務局・旅行会社等 13 社と商談

〈コンベンション他〉

②教育旅行誘致

「ほんまもん体験」や「民泊」をはじめ「世界遺産の保全活動（道普請）」「世界農業遺産」・「防災学習」など本県ならではの総合的な学習（探究）が出来る教育プログラムを、旅行会社や学校に直接訪問提案するとともに、下見支援等受入環境を充実させ誘致した。

■スクールキャラバン等の実施

●県外からの誘致活動実績

令和 7 年 5 月 28 日～30 日

愛知県内小学校 1 校、中学校 1 校、高等学校 8 校、

特別支援学校 1 校、旅行会社 10 社

令和 7 年 12 月 17 日～19 日 神奈川県内高等学校 38 校、旅行会社 1 社

令和 8 年 1 月 28 日～30 日 埼玉県内高等学校 39

など、小中高等学校 181 校、旅行会社 50 社

■事前視察費用等の助成

●現地下見支援等の実績

令和 7 年 5 月 19 日～20 日 愛知県立新川高等学校、
近畿日本ツーリスト名古屋教育旅行支店

令和 7 年 6 月 27 日 神奈川県立横浜緑園高等学校

令和 7 年 10 月 18 日 兵庫県私立滝川高等学校 阪急交通社

など、8 件

〈和歌山を売り出す〉

③年金旅行誘致

信用金庫業界の年金旅行下見またはツアーに対する経費助成を行い、年金旅行の誘致を行った。

④スポーツ合宿誘致

県内のスポーツ施設等の情報を県公式観光サイトで発信するとともに、商談会などで旅行会社を中心に情報提供を行い、各種スポーツ合宿の誘致を図った。

⑤クルーズ客船誘致

国内外の船社訪問や見本市への出展及びファムツアーの受け入れなどを一貫して実施することにより、船社との継続的な関係性を築き、クルーズ客船を誘致した。

■船社の視察支援

●三井不動産(株)「動くリゾートホテル(仮)」向けファム

＜時 期＞ 令和 7 年 4 月 25 日

＜場 所＞ 白浜町、串本町、那智勝浦町、新宮市

＜内 容＞ クルーズ船にかかる新プロジェクトのための下見を支援

●フランス船社「Ponant」向けファム

＜時 期＞ 令和 7 年 6 月 23 日～24 日

＜場 所＞ 白浜町、串本町、那智勝浦町

＜内 容＞ フランス船社による寄港のための下見を支援

■国内外セールス

●アメリカ（クルーズ見本市出展）

<時 期> 令和7年4月7日～10日

<内 容> 「Seatrade Cruise Global」に出展し、県の観光情報を発信

●にっぽん丸（船内観光案内）

<時 期> 令和7年5月8日

<内 容> 「にっぽん丸（横浜港～新宮港）」の船内にて、県の観光情報を発信

●ドイツ（クルーズ見本市出展）

<時 期> 令和7年9月10日～12日

<内 容> 「Seatrade Europe」に出展し、県の観光情報を発信

ほか、1件

（5）観光人材育成

（1,000,000 円）

①語り部スキルアップ研修等

紀州語り部のスキルアップ向上を促す研修会等の開催や、語り部が独自で行う研修会へ支援を行うとともに、語り部が案内するウォーク情報を、LINE 登録者へ随時配信し誘客につなげた。

■紀州語り部ガイドレベルアップ支援

<内 容> 紀州語り部の所属団体が独自に行うレベルアップ研修に対する助成として次の9団体に対して支援を実施。

①和歌山市語り部クラブ ②和歌山市観光協会 ③ShoLa Wakayama Guide

④青洲の里 ⑤湯浅町観光協会 ⑥和歌山地域通訳案内士会

⑦田辺観光ボランティアガイドの会 ⑧口熊野かみとんだガイドの会

⑨那智勝浦観光機構

■登録者等を育成する研修会の開催

●語り部県内研修会

<時 期> 【紀北会場】令和8年1月21日・【紀南会場】令和8年1月22日

<場 所> 【紀北会場】和歌山県自治会館 参加者：39名

【紀南会場】SHIRAHAMA KEY TERRACE HOTEL SEAMORE

参加者：36名

<内 容> 昨年度に引き続き県観光交流課と共催で、災害対応力の向上に関する研修会を紀北会場・紀南会場に分かれて開催

■語り部公式 LINE アカウント開設

<開設日> 令和5年5月8日

<内 容> 語り部等が案内するウォークイベントを随時配信

<登録者数> 2,832名（令和8年3月現在）

■語り部公式 LINE 登録者拡充

<内 容> LINE 登録者の拡充促進を行うため、広告掲載を行った。

<登録者数> リビング和歌山

<掲載日> 令和8年3月21日号

(6) 本部、観光センター運営

(27,309,589 円)

観光連盟本部、東京観光センター、名古屋観光センターの運営を行うとともに、公益社団法人日本観光振興協会、近畿府県観光連盟と広域観光振興を推進した。

■ドライブマップの改訂

■（公社）日本観光振興協会、近畿府県観光連盟と広域観光振興を推進

- ウェルカム関西ガイドマップ（日本語・英語）の作成
- ツーリズム EXPO ジャパン 2025 に、関西ブースを出展
- JR 博多駅デジタルサイネージ掲出事業の実施（季節ごとにスポット画像を提示）
- 台湾向け Facebook による情報発信
- 横浜新都市プラザにて「関西観光展」の実施

<時期> 令和8年2月27日～3月1日

〈和歌山へ招く、コンベンション他、法人〉